

Vol.48 PE を知ったきっかけ/PE・役員になってよかったこと

JSPE の会員の皆様は、これから PE になっていこう、PE として活躍していこうという方々ですが、実際に PE になったことでどのようないいことがあったのでしょうか？現 JSPE 理事の方に率直なコメントをいただきました。

※率直な思いを提供いただける会員のかたは広報部会 (public.2007@jspe.org) まで一報ください。

<p>PE-0233 藤村 宜孝 広報部会、会員部会</p> 	<p><PE を知ったきっかけ> 私が PE を志したきっかけは、米国のプロジェクトで名刺を出すときに技術士である P.E. Jp という記載に対して、米国 PE ではなく日本の技術士であるという説明を要したことです。かねてからグローバルで通用するエンジニアリング資格を取得したいと思っていたのもあり、米国 PE を取得しようと決めました。</p> <p><PE になってよかったこと> 米国に限らず多くの海外において、PE 保持者であることが一定の経験、エンジニアリング能力の証明となっており、初対面の時から相応の扱いを受けていると感じます。産業機械の製造業務において、地震対策関連で PE スタンプを要したことがあります。</p> <p><役員になってよかったこと> グローバルに活躍したいと願っているエンジニアの方々に応援できることです。エンジニアの役割は豊かな社会を築く一助となり、将来へつないでいくことです。活躍の場は国内にとどまりません。そういった想いを共有でき、第一線でご活躍されている方々と交流できることも良い刺激です。</p>
<p>PE-0009 日野 隆</p> 	<p><PE を知ったきっかけ> 昔のことで明確に覚えていないが、PE を知ったのは、PE 予備校の宣伝では、なかったかと思う。その後、紆余曲折を得て、1997 年にオレゴン週の PE に登録し、JSPE の発起人の一人にも加えていただいた。件の予備校の講師や、PE マガジンへの連載、監事等もやらせていただいたが、現在は、皆さんの活躍をまぶしく思いつつ外から拝見させていただいている。JSPE のロゴを決めたこと、NSPE から正式に支部の称号をもらったことなど様々な出来事があったが、今はどれも人生のよき思い出となっている。なんといっても会社を離れたエンジニア同士のつながりと多くの友人を得られたことは最高の喜びである。皆様のご努力に改めて感謝したい。</p> <p><PE になってよかったこと> 仕事の上では、なんといっても、Professional としての地位と見識が海外で認められていることにつける。残念ながら、国内のオールドエコノミーの中では邪魔になることの方が多いが、海外では、初対面の相手でも一目置いてもらえていると感じている。前職を定年退職し、現在の会社に（華麗</p>

	<p>に?) 転身する際も大いに役立ったし、赴任先のマンマーでの工業団地の現場でも、多くの若手エンジニアから羨望と尊敬の念を持って迎えられた。まさに、老いてなお、我がエンジニア人生に悔いなしと思える仕事をさせてもらえたのは、JSPEのおかげと言っても過言ではない。特に質の高いCPDセミナーや、鬼金セミナーなどで学んだ知識は、自分一人になったときに大きな力を与えてくれる。教育部会のご尽力、今はなき、大久保理事のご見識には頭が下がる。若いエンジニアの方々にも、知識の詰め込みでなく、一流と言われる人たちの“一人称の話”を多く聞くことをおすすめしたい。</p> <p>今やエンジニアを取り巻く環境が JSPE 設立時とは様変わりしている。昔のように、生活の糧としてエンジニアを選択するだけでなく、自らの喜びや幸せの立ち位置としてエンジニアの人生を全うできる方が一人でも多く生まれることを願って、引き続き応援していきたいと思う。</p>
PE-0186 松尾 毅	<p><PEを知ったきっかけ></p> <p>私が PE を知ったキッカケは大学院時代に、FE 試験について掲示があり存在を知ったことが最初だと思います(1994-5 年ぐらい)。その後、会社に入社して数年経た後に何か自己啓発を始めようと思い、ちょうど長期出張で他場所支援をする機会があり、寮で時間を持て余したので、FE 試験を受験しました。</p> <p><PEを目指した理由></p> <p>FE 試験に合格後、PE 登録に推薦状を集めることが大変と知り、PE 試験は様子見していました。しかし、その後、会社の業務でトラブル案件に関わり、自分の計算結果がそのまま資料となる可能性がある事態となり、自分の技術力を示すエビデンスとして、PE 試験、合格後のワシントン州に登録と進めました。結果として、このトラブル案件は会社間のトップの話し合いで妥協が成立し、私の PE 登録はあまり会社には貢献していなかったです。</p> <p><役員になろうとした理由></p> <p>役員を志したことはありましたが、当時長崎に住んでおり、遠方過ぎる点、子供が小さくあまり余裕がなかった点から実現しませんでした。昨年相模原に住んでおりますので、JSPE にもっと積極的に参加しようと思えば可能な環境にあります。只、現状の会社でいつまで続けられるか自信がなく、転職するかもしれないと思いがちがあり、自己啓発に積極的になっておりません。私は某重工メーカーの研究所に勤務しているのですが、相模原で、専門と異なる分野を担当することになりました。ここは計算機を使ったシミュレーションが主な業務の場所のため、あまり経験がない自分は役に立てない感じがします。もう少し、環境が落ち着いて、お役に立てることがあれば、JSPE にも参画して参りたいと思います。</p>

<p>PEN-0192 長谷部 雄介</p> 	<p><PEを知ったきっかけ> 就職・配属された部署の先輩が、ちょうど PE 取得を目指しており、話を聞いたためです</p> <p><PEを目指した理由></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) グローバルに活躍できるエンジニアになりたいという思いがあった 2) 入社後に自分の工学的な知識の不足を感じる場面が多々あり、もう一度しっかり勉強したいと思った 3) これからの時代は、エンジニアとしての自分の価値は、自分で磨いていくものと思った、からです。 <p>現在、PE の登録作業を進めているところですが、PE 登録後は上記のような思いを忘れず、自己研鑽に励んでいきたいと考えています。</p>
<p>PEN-0194 栢 徹夫</p> 	<p><PEを知ったきっかけ> 大学の研究室の先輩が FE 試験を在学中に受験されていたのが最初に知ったきっかけでした。その後、入社後 FE/PE 資格が社内推奨資格ということもあり、本格的に勉強を始めました。</p> <p><PEを目指した理由></p> <p>現在、エンジニアリング会社で主に海外案件のプロセス設計業務を担当しております。PE 資格は社内推奨資格であり、また、最近携わっている北米案件の仕事では、実際に PE が sealing することでエンジニアリングが進む光景を目の当たりにして、今後、将来的に必要なになってくるのでは、と感じ PE を目指しました。</p>